

平成二十四年一月二十四日提出  
質問第一一三三号

環太平洋経済連携協定（TPP）交渉参加国との事前協議に関する質問主意書

提出者 浅野 貴博

環太平洋経済連携協定（TPP） 交渉参加国との事前協議に関する質問主意書

昨年十一月十一日、野田佳彦内閣総理大臣は記者会見の場で、環太平洋経済連携協定（TPP）について、「交渉参加に向け、関係各国との事前協議を開始する」旨述べ、同月十三日にAPEC首脳会議に合わせて開催された米国オバマ大統領との首脳会談においても、同趣旨の表明をしている。右を踏まえ、質問する。

一 政府として、本年一月十七日にベトナムに、同月十九日にブルネイに、TPPに関係する府省の職員を派遣し、前文にある「事前協議」を行っていると承知する。右の両国はじめ、これまで政府が行った「事前協議」において、政府としてどのような主張をし、また相手国からどのような主張がなされたのか、その結果両国間でどのような合意がなされたのか等、これまでに得られた情報について詳細に説明されたか。

二 一のブルネイ、ベトナムはじめ、これまで政府が行った「事前協議」においてどのような情報が得られたのかについて、政府はどのような方法で国民に説明をしているか。また今後更なる協議がなされた際、どのようにその情報を国民に開示していく考えでいるのか明らかにされたい。

三 今後の「事前協議」の具体的スケジュールを全て明らかにされたい。

四 三の「事前協議」のスケジュールの後、政府としていつ頃までにTPP交渉に参加するか否かを判断するのか、現時点での見通しを説明されたい。

右質問する。